

「スマートコミュニティ 新技術説明会」を開催しました

日 時

平成28年6月23日(木) 10:55～15:55

会 場

JST東京本部別館1Fホール(東京・市ヶ谷)

主 催

科学技術振興機構、名古屋工業大学、岐阜大学、三重大学

情報

「運転支援・品質管理等に応用できる画像物質判別法」

工学部 電気電子・情報工学科 准教授 加藤 邦人

概要 特定の波長の光をどの程度反射するかは物質を構成する成分によって決まるため、物質毎に分光反射特性は異なる。特に近赤外光領域では、可視光に影響されることなく、特有の分光反射特性を持つものが多い。この性質を利用した領域分割手法の開発により、従来では難しかった物質判別が可能となった。

エネルギー

「斜めの太陽光発電パネルでも日射量や発電量を信頼度付きで予測」

大学院工学研究科 環境エネルギーシステム専攻 教授 小林 智尚

概要 太陽光発電は天気の変化によって発電量が変化し、電力網の供給電力が不安定になる。本技術は、天気の変化予測とその信頼度を推定し、電力網全体の戦略的統合マネージメントを可能にする。傾く太陽光パネルでも予測できるのが特徴である。